

報道関係各位

平成26年11月25日  
株式会社 クロス・マーケティング

## 女性のキャリア形成

### 「保育施設・福利厚生の充実」が課題か

### 結婚・出産後も働き続けたい人が全体の約6割

—社会人女性のキャリアパスに関する調査—

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、関東圏(一都三県)・関西圏(二府二県)に在住する25歳~34歳の社会人女性を対象に、「社会人女性のキャリアパスに関する調査」を実施しました。

#### ■調査背景・目的

女性の社会進出と経済成長は密接な関係があると言われ、アベノミクス成長戦略の中でも「女性が輝く日本」を掲げるなど、女性の社会進出を積極的に推し進めようとする動きが活発化してきております。そういった状況の中、働く女性たちは自身のキャリアやライフコースについてどのような考えを持っているのでしょうか。

今回は、社会人の中でも25~34歳のフルタイム勤務の女性に焦点を絞り、現在の勤務形態や仕事に対する姿勢・取り組み方とその達成度、将来的に仕事で実現したいことなど、女性のキャリアについてや自身のライフコースについて、様々な角度から調査し、いくつかの意識グループに分けて相違点や比較分析を行い、その実態を明らかにしました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒<http://www.cross-m.co.jp/report/cp20141125/>

#### ■仕事・生活への意識タイプ(クラスター分析)

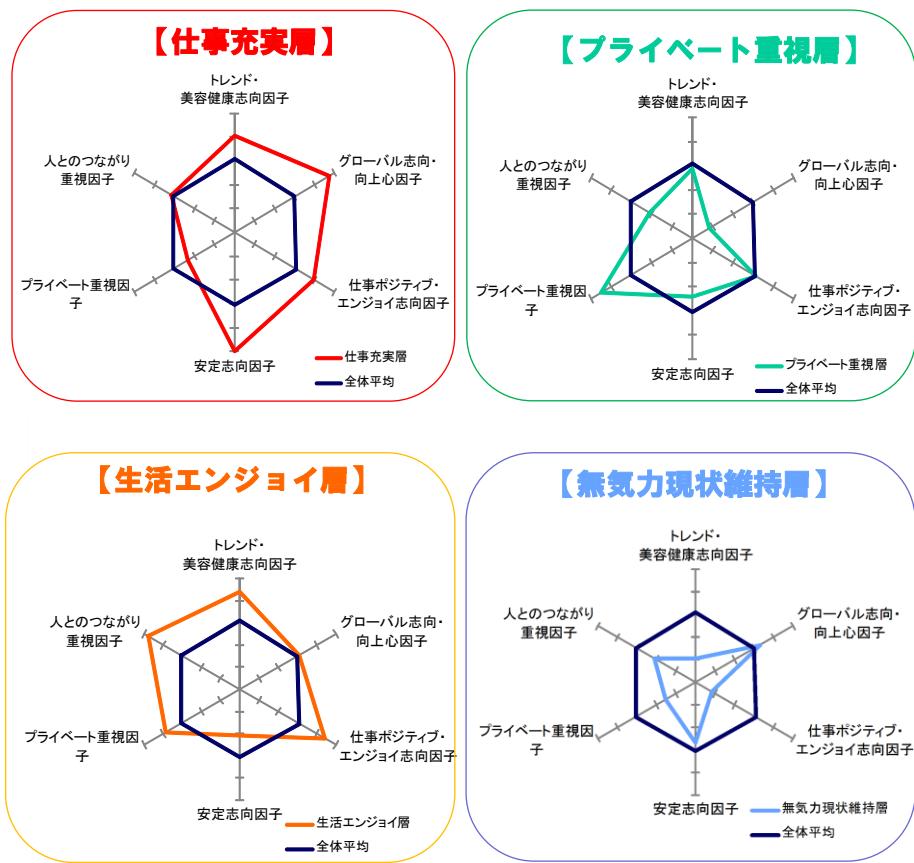
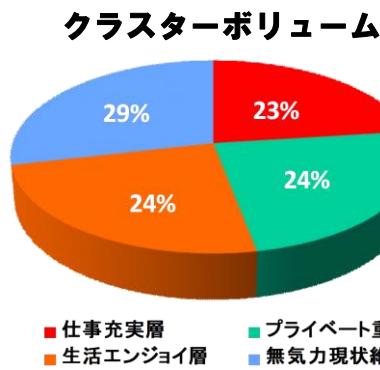
今回の調査では、社会人女性のキャリアパスを把握するにあたって仕事や生活に対する意識について質問をし、質問項目から6つの因子を抽出。その因子に対する反応から4つのタイプ(クラスター)に定義付けました。

- 仕事充実層：キャリア志向が強く、独立をするよりは会社組織の中で活躍し、認められたいという欲求も強い。
- プライベート重視層：自分自身に自信が持てない。生活はプライベート重視で、楽に働きたいと考えている。
- 生活エンジョイ層：仕事に対してはポジティブで、楽しく働きたい。仕事内容や人とのつながりを重視。転職傾向も強い。
- 無気力現状維持層：生活・仕事に対して関心が低い。社会に対しても関与意識が薄く、社会的に認められたいという欲求が弱い。

#### ■調査結果（一部抜粋）

- ✓ 全体構成比率を見ると、【無気力現状維持層】がやや多く(29%)、その他はほぼ同等の割合(23~24%)となっている <図1>
- ✓ 希望のライフコースとして、結婚や出産を機に退職し専業主婦になることを希望している女性は14%に留まり、60%以上の女性は結婚・出産後も「中断せずに働き続けたい」と考えている <図2>
- ✓ 現在の勤務先での女性の活躍状況では、「女性でも活躍できるが、出世はあまり望めない(実績が少ない)」が最も多く(43%)、女性のキャリア形成において不足している／必要だと感じることの上位2つでも、「保育施設の充実」(64%)、「福利厚生の充実」(55%)となっており、国・自治体や企業としての理解と環境整備が課題となっていることが伺える <図3><図4>

## <図1> 各クラスターのボリュームとその属性

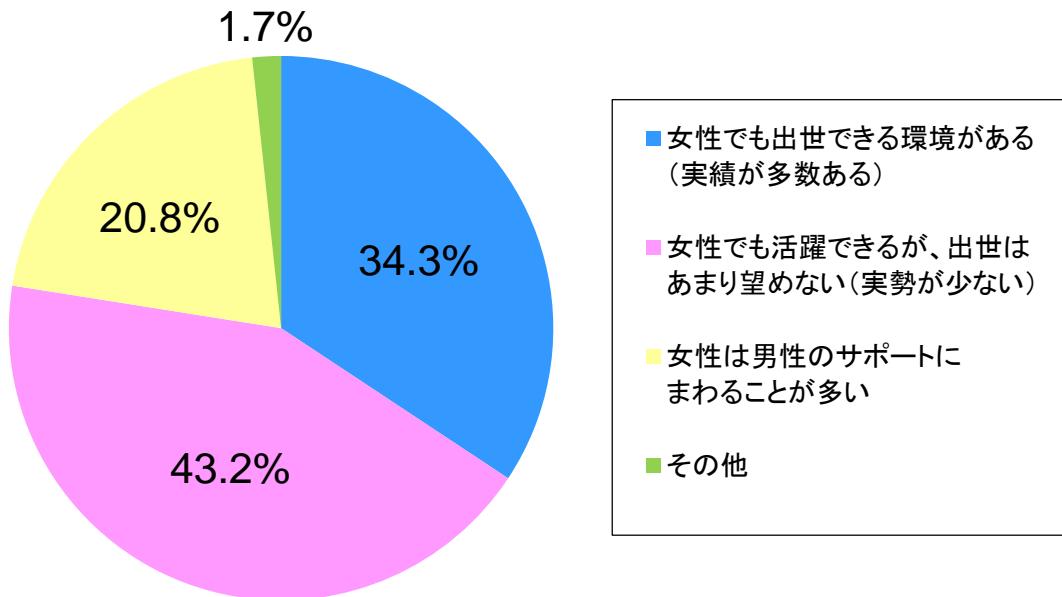


## <図2> 希望のライフコース

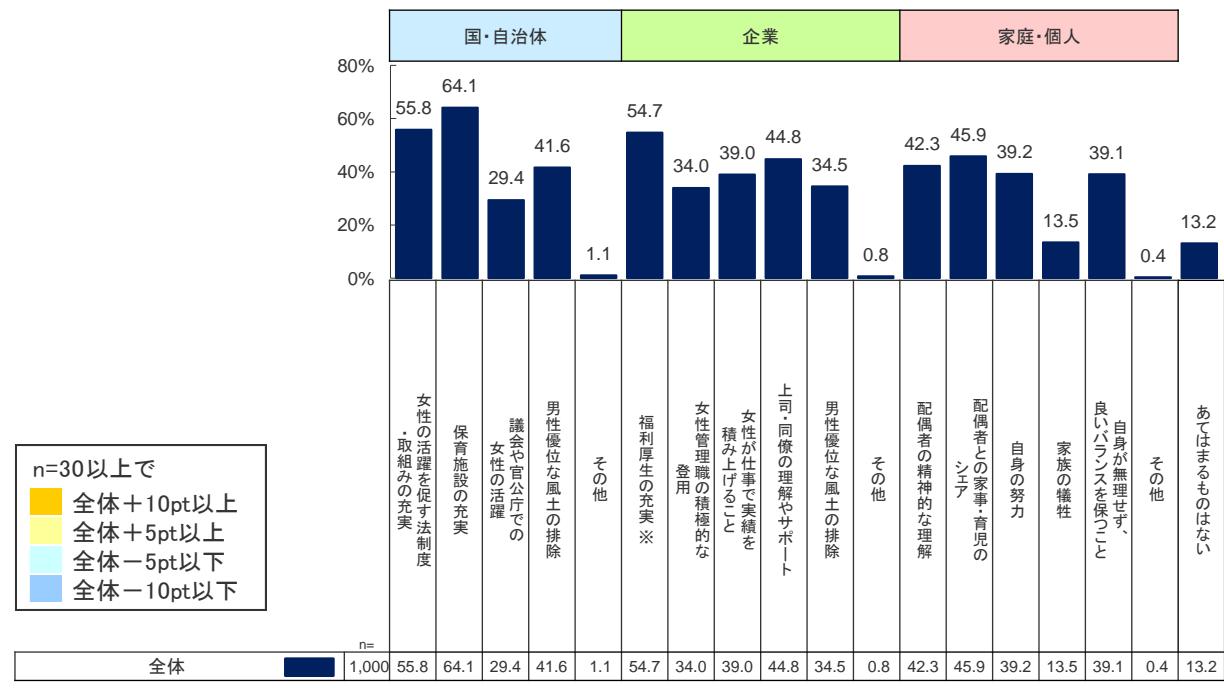
		結婚しない										結婚する														
		働き続ける					辞める					中断														
		N=		学校を出て就業し、中断せずに働き続ける。結婚はせず子供も持たない			学校を出て就業し、中断せずに働き続ける。結婚はするが子供は持たない			学校を出て就業し、中断せずに働き続ける。結婚して子供を持つ			学校を出て就業するが、結婚を機に仕事を辞め、その後は働かない			学校を出て就業するが、子供の誕生を機に仕事を辞めるが、その後また働く			その他							
全体会員		1,000		11.4	6.6		40.2			6.2	7.5	8.9		18.4	0.8											
婚姻状況	未婚	693		14.9	6.2		33.6			7.2	8.4	10.5		18.3	0.9											
	既婚子なし	166		5.4	12.0		43.4			3.6	7.8	5.4		21.7	0.6											
	既婚子あり	141		1.4	2.1		68.8			4.3	2.8	5.0		14.9	0.7											
クラスター	仕事充実層	230		10.9	10.0		50.4			3.9	4.3	8.3		12.2												
	プライベート重視層	240		11.3	5.0		32.5			9.6	7.5	9.2		22.9	2.1											
	生活エンジョイ層	244		5.7	4.5		45.9			5.3	4.9	9.0		24.2	0.4											
	無気力現状維持層	286		16.8	7.0		33.6			5.9	12.2	9.1		14.7	0.7											

※自身のこれまでの経験に関わらず、「希望のライフコース」について聴取しているため、既婚者の中でも、「結婚しないことを望む」と回答した人が存在しています。

### <図3> 現在の勤務先での女性の活躍状況



### <図4> 女性のキャリア形成に必要だと思うこと



## ■調査内容

- デモグラフィック特性  
(性別・年齢・居住地・婚姻状況・同居家族・職業)
- 現在の勤務形態(SA)
- 労働時間(SA)
- 残業時間(SA)
- 現在勤めている会社の従業員数(NU)
- 現在の個人年収(NU)
- これまでの転職経験(SA)
- 最終学歴(SA)
- 卒業後の勤務年数(SA)
- これまでの海外経験(SA)
- 結婚期間(SA)
- 配偶者の年齢(SA)
- 配偶者の職業(SA)
- 配偶者の最終学歴(SA)
- 配偶者の個人年収(NU)
- 仕事に対する姿勢や取り組み方(SAMX)
- 姿勢や取り組み方の達成度(SAMX)
- 仕事を通じて感じたやりがい(MAMX)
- 仕事の不安や悩み(MA)
- 仕事に対する項目別満足度(SAMX)
- 仕事やキャリアに対する意識(SAMX)
- 現在の転職意向(SA)
- 転職意向理由(FA)
- 直近の転職理由(MA)
- 直近転職時の利用媒体(MASA)
- 将来的に仕事で実現したいこと(SAMX)
- 将来的に仕事で実現したいことの達成可能性(SAMX)
- 10年後の目標年収(NU)
- 目標年収を達成するために大事だと思うこと(FA)
- 将来の生活に対する意識(SAMX)
- 女性のキャリア形成に必要だと思うこと(MA)
- 自身のキャリアを形成しているもの(MA)
- 社会や企業で女性は活躍すべきだと思うか(SA)
- 自身の社会や企業での活躍意向(SA)
- 現在の勤務先での女性の活躍状況(SA)
- 自身のライフコース(SA)
- 希望のライフコース(SA)

## ■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティング アンケートモニター使用)  
調査地域 : 関東圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)、関西圏(大阪、京都、兵庫、奈良)  
調査対象 : 25~34歳の男女  
調査期間 : 2014年10月29日(水)~11月1日(土)  
有効回答数 : 1,000サンプル

### 【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>  
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
設立 : 2003年4月1日  
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
事業内容 : マーケティングリサーチ事業

### ◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当: 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275

E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

### «引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると…」